

# 自然観察 NOW

NO. 84

野幌森林公園 自然情報

発行：2025年2月2日

北海道ボランティア・レンジャー協議会

ホームページ <https://voluran.com/>



## ”冬芽”を楽しもう・・・「鱗芽」、「裸芽」、「隠芽」と様々な工夫が

### ○はじめに、樹木が秋に葉を落とす（落葉する）のは何故？

森の木々は、常緑のマツ類などを除き、多くが秋に落葉することは周知のとおりですね。

日照時間が短く、乾燥やシバレなど厳しい条件下で頑張らず、休眠することが得策だからです。

今は、閑散とした冬枯れの森ですが、こうした木々の梢では、昨年来すっかり準備が整った”冬芽”たちが様々な工夫のもと静かに巡り来る季節に備えています。

### ○「冬芽」の形状は、大別して「鱗芽」、「裸芽」、「隠芽」の3パターン

「鱗芽」：葉の変形した芽鱗（鱗状の鱗片）で保護された冬芽のこと。1枚の芽鱗によってすっぽりと包まれているもの、2枚の芽鱗に包まれているもの、10枚～20枚とたくさんの芽鱗に包まれているものと様々。中には、芽鱗に細かい毛があったり樹脂で覆われているものもあります。

「裸芽」：芽鱗を持たない、芽鱗によって保護されていない、裸の冬芽のこと。ルーペで覗いたり、写真を拡大してみると、細かい毛が密生しているものも多く、葉脈など葉の形も見てとれます。

「隠芽」：葉痕や樹皮の中に隠れ（保護され）、外からは見えない冬芽のこと。

区分	主な種名／順不同 ☆特徴的なものなど	○数字は、次ページ「資料編」の写真と連動
りんが 鱗芽	→①ホオノキ、②ミズナラ、③カシワ、④ヤマグワ、⑤ツルアジサイ、⑥ナナカマド、⑦ハルニレ、⑧オヒョウ、⑨ハウチワカエデ、⑩カツラ、⑪アサダ、⑫ケヤマハンノキ、コナラ、シナノキ、オオバボダイジュ、ドロノキ、ヤマナラシ、エゾニフトコ、シラカンバ、ウダイカンバ、ダケカンバ、ケヤマウコギ、アズキナシ、ハシドイ、ツリバナ、イワガラミ、ツルウメモドキ、ヤマブドウ、イヌエンジュ、サワシバ、 ☆ 芽鱗に軟毛が密生し、まるで毛皮のコート状→⑬キタコブシ ☆ 芽鱗がべとべとした樹脂で覆われている→⑭トチノキ ☆ 落葉するまで葉柄（葉の付け根が袋状）の中で育った「葉柄内芽」→⑮ハリギリ、⑯タラノキ、⑰キハダ、⑱ヌルデ、モミジバスズカケノキ（別名：プラタナス）	
らが 裸芽	→⑲オオカメノキ、⑲ニガキ、⑲オニグルミ、⑲ヤマウルシ、⑲ツタウルシ、⑲クサギ、アキグミ ☆ 落葉するまで葉柄（葉の付け根が袋状）の中で育った「葉柄内芽」→⑲ハクウンボク	
いんが 隠芽	→⑲サルナシ（別名：コクワ）、⑲バイカウツギ、⑲ハリエンジュ（別名：ニセアカシア） ☆ 半隠芽（枝の中に半分埋もれ、先だけ見える冬芽）→⑳マタタビ	

### ○冬の森歩き、”冬芽”を楽しもう ～葉痕・維管束痕も動物の顔に見えるから不思議～

様々な「冬芽」とともに、その近くについている「葉痕」（葉の落ちた付け根の跡）& 「維管束痕」（葉痕の中に見える茎や葉柄で水分や養分の通路になっている管の断面）を観察すると、どこか動物の顔に見えてくるから不思議です。

なお、葉痕の大きさや維管束痕の数は、樹木の大小にかかわらず、概して、葉が「単葉」か「複葉」か、に左右されるようです。～”葉っぱの話”は、またの機会にご紹介したいと思います。

※メモ：秋に葉を落とさない常緑の木々も、人知れず葉を落とし新しい葉に生まれ変わっています。

中には、夏の間に葉を落として休眠するも、秋には葉や蕾をつけ雪の下で春を待つもの→ナニワズ雪に覆われて無事に遣り過ごすもの→エゾユズリハ、ハイイヌガヤ、ツルシキミ、ハイイヌツゲなど




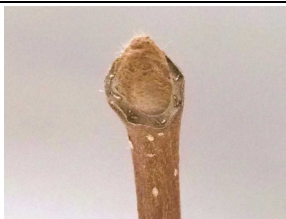
補足：冬芽観察では、「花芽」、「葉芽」、「混芽」（花芽と葉芽が一つに）と区分したり、芽の位置により「頂芽」、「側芽」などと呼びます。ともあれ、あまり難しく考えず、いざフィールドへ！

<参考文献> 『冬芽ハンドブック』文一総合出版 2010. 11、 『北海道樹木図鑑』亜細亜社 2017. 3 ほか

文責：藤吉 功

◆今後の観察会の予定 自然ふれあい交流館とボラレンの共催～要／事前申込み ☎011-386-5832

3月20日(木、祝日) 9:50-12:00 森の中で春をさがそう 野幌森林公園 自然ふれあい交流館集合

			
オオバボダイジュ 細軟毛	シナノキ	クリ	ミズキ
			
ツルウメモドキ 葉芽 混芽	コシアブラ 頂芽・側芽 芽鱗痕	エソニワトコ 混芽	エゾヤマザウラ 芽鱗痕
			
エビガライチゴ	ウリノキ 葉柄内芽 鱗芽 毛密生	ドロノキ [ヤナギ科]	コナラ (右は、殻斗)
			
イワガラミ	ケヤマウコギ	イヌコリヤナギ	エソノハッコヤナギ
			
ノリウツギ	ウダイカンバ	シラカンバ 葉芽or雌花、雄花序	ヤチダモ
			
イタヤカエデ (エソイタヤ)	チョウセンゴミシ	アオダモ 側芽 頂芽	モミジバスズカケノキ(♂ 芽)
			
ヤマブドウ	エゾヤマナラシ [ヤナギ科]	シンジュ 仮頂芽と大きな葉痕	サワシバ